

入院のしおり

5 病棟



なんこくびょういん
医療法人つくし会 南国病院

〒783-0004

高知県南国市大涌甲 1479 番地 3

Tel (088) 864-3137

Fax (088) 863-3070 (代表)

(088) 802-8618 (地域連携・医療相談室)

<http://www.nankoku-hp.or.jp/>

入院の際のお願い

貴重品の管理について

当病棟は精神科病棟です。認知症患者さんや、精神疾患患者さんが多く入院しており、病状による意図しない盗難や破損が発生する場合があります。

スタッフも十分気をつけておりますが、全てを防げることはできませんことをご了承下さい。そのため病棟内に貴重品の持ち込みはできないようになっています。入院時にお返しするように徹底しています。また、持ち込まれた携帯電話やメガネなどの私物に破損トラブルが発生した場合、当院においては責任を負いかねますのでご了承をお願いします。

ご協力をお願いします。

入棟前ボディチェック、私物点検をさせていただきます

所持できない物

ハサミやナイフ、包丁、針等の刃物類。アルコール類、ロープ類。

現金、印鑑、通帳、カード類の貴重品。ライター、マッチ、装飾品、

携帯電話（医師の許可が必要）、箸、スプーン、フォーク。

陶器やガラス等の割れやすい物、化粧水などで瓶入りは禁止。

上記以外でも、患者さんの状況に応じて制限をお願いする場合があります。

安全な療養環境を提供するためご了承いただきますようお願い致します。

開放病棟へ入院される患者さんはこの限りではありません。

※患者さんへの金品・食べ物をお渡しになる際は、トラブルや事故防止のため、事前に看護師にご確認下さい。

見守りカメラについて

病棟では、患者さんの安全を守るために、食堂ホール・廊下・保護室・面会室に見守りカメラが設置されています。また、物音が聞こえるように各部屋にスピーカーを設置しています。ご了承下さい。

入院の際にご用意していただくもの

- ☐ 印鑑
- ☐ 常用薬・外用薬・当院処方薬・他院処方薬を含め、全て外来看護師にお預け下さい。

(飲み薬・点眼薬・貼り薬・注射・お薬説明書など全て)

- ☐ お薬手帳・薬剤情報提供書(お持ちの方のみ)

- ☐ はき慣れた踵のあるシューズ(別紙参照)

(スリッパ・サンダル・クロックス等は、転びやすいためご遠慮下さい)

病院売店でシューズの注文できます。



- ☐ 男性患者さんでご自身の電気髭剃りをご用意下さい。

当院では、患者様・ご家族様へのサービス向上及び、衛生管理・感染予防対策の一環として、入院セットのご利用をお願いしております。

入院セットとは、入院の際に必要な衣類・タオル・日用品・紙おむつを日額定額制でご利用いただけるサービスです。

- ☐ 下着(パンツ4枚等)は、ご用意いただきますが、オプションで業務用洗濯をご利用できます。

詳細は、入院セットパンフレットをご参照下さい。

お申し込みや、お支払いにつきましては、下記の委託会社にお問い合わせ下さい。

ワタキューセイモア(株) 四国支店 セットレンタルコールセンター

フリーダイヤル：0120-102-606(平日9:00~17:00)

または、

病院1階売店(HOW)：088-864-3366

月曜～金曜 9:30～16:00

土曜日 9:30～13:00

日・祝日 定休日

なお、入院セットの利用につきましては、強制するものではなく、患者さんまたはご家族の意思によりお申し込をさせていただいております。

ご自身の持ち物には、全てフルネームで名前のご記入をお願い致します。

- ※ 紛失・盗難防止のため、多額の現金や貴重品などの持ち込みはご遠慮下さい。

私物、補助具、貴重品の紛失・盗難については、当院では責任を負い兼ねますのでご了承下さい。

起床時間について

6 時点灯（起床時間前の洗面所の使用はご遠慮下さい）

消灯について

21:30 消灯

閉鎖病棟

枕灯の利用も同室者への睡眠の妨げとなりますので、できる限りご遠慮下さい。
消灯後は、男性部屋と女性部屋の間に仕切りをして、出入りができないようにしますので、ご了承下さい。

開放病棟

テレビ等の電源を切り、枕灯の利用も同室者への睡眠の妨げとなりますので、できる限りご遠慮下さい。

病棟開放時間について

閉鎖病棟

終日閉鎖です。

開放病棟

21：30 ～ 6：00 は病棟出入り口を施錠いたします。

食事について

閉鎖病棟

原則ホールで摂っていただきます。
（喉に物を詰まらせる等の事故の早期発見のため）

開放病棟

自室で摂っていただきます。

入浴について

閉鎖病棟

自由入浴(火・金・日)、介助入浴(火・金)ですが、かさなる曜日は介助入浴終了後(11時30分頃)から自由入浴となります。

開放病棟

9:30～15:30までの時間帯で、入浴しています。
但し作業療法時間帯は利用できません。

冷蔵庫の利用について

閉鎖病棟

預かったジュースなどは原則、おやつの日(水曜日の15時のみ)にお渡しします。

開放病棟

西面会室に設置しています。各自名前を書いて間違わないようにして下さい。

面会について ※別紙 面会のご案内 をご参照ください

洗濯について

閉鎖病棟

棟内1ヶ所のコイン洗濯機が利用できます。(洗濯用の100円は詰所に常備しています。)

洗濯物は、集団あるいは、個別的に職員同伴で6階へ干しに行きます。
病院洗濯を当院職員に頼まれる方は、名前の確認を必ずお願いします。

開放病棟

6階のコイン洗濯機を利用できます。
病院出しの方は、名前の記入確認を必ずお願いします。

電話について

閉鎖病棟

公衆電話 1ヶ所設置。

原則利用は 9 時 00 分～ 21 時 00 分までとさせていただきます。

テレフォンカードは売店で販売しています。

テレフォンカードは本人用として詰所で保管するようになります。

携帯電話の利用は、主治医の許可が必要です。許可が出た場合、携帯の使用は公衆電話内をお願いします。 21 時 30 分～6 時までは電源をオフにし、他の患者さんの迷惑にならないように日中は、マナーモードにしてください。充電は詰所で行います。カメラ機能は禁止です。

開放病棟

原則利用は 9 時～ 21 時 30 分までとさせていただきます。

テレフォンカードは売店で販売しています。

閉鎖病棟内に公衆電話を設置しています。

1 階にも電話ボックスが設置されています。

携帯電話の利用は、同室者への迷惑にならないよう、面会室をお願いします。日中はマナーモードにしてください。カメラ機能は禁止です。

喫煙について

当院では、平成 23 年 4 月 1 日より、禁煙となりました。
ご理解ご協力をお願いします。

外出について

閉鎖病棟

外出は許可が出た場合のみです。

食事を止めての場合は許可願いの提出が必要となります。

外出後、帰院時間が予定より大幅に遅れる場合は病棟へ連絡をお願いします。

帰院時には持ち物チェック・ボディーチェックを必要としますので、ご協力下さい。

開放病棟

食事を止めての場合は許可願いの提出が必要となります。

外出後、帰院時間が予定より大幅に遅れる場合は病棟へ連絡をお願いします。

外泊について

許可願いの書類提出が必要です。

主治医の許可が必要ですので、事前に予定をお知らせ下さい。

病状に応じて、1泊～5泊まで(1ヶ月)が限度です。

内服薬・許可証をお渡ししますので連絡表にご家庭での様子を記載して下さい。
(特にご家族が客観的に記載をお願いします。)

買い物について

閉鎖病棟

職員同伴で売店、サニークシスでの買い物を行います。

購入品について計画を立てましょう。

尚、外出禁止の方は購入品を申し出て下さい。職員が代理で購入するか、
あるいはご家族に購入していただくようにします。

開放病棟

許可のある方は、行き先・所要時間を職員へお知らせ下さい。

貴重品は原則個人管理となります。

床頭台の鍵の紛失のないよう注意して下さい。

紛失された場合は個人負担で弁償となります(600円前後)

※1F売店利用可能時間 平日 9:30～16:00
 土曜 9:30～13:00 日祝は休み

作業療法について

病状の安定と共に、主治医からの指示がありましたら声掛けさせていただきます。

気分転換・社会復帰の為に参加して下さい。

詳細は、作業療法士から説明があります。

散髪について

当院契約の理容師は、第1・3月曜日（午前中）に来ます。

美容師は、第2・4月曜日（午前中）に来ます。

都合により予定が変更される場合がありますので、ご了承下さい。

料金は、散髪のみ 2,000 円（毛剃りは行っておりません）

他科受診について

ご本人が受診せず、内服(点眼・軟膏含め)だけもらって来る場合も含め、当院からの封書を持参していただくなくてはなりませんので、その際は詰所へ事前にお知らせ下さい。

意見箱について

閉鎖病棟

公衆電話に設置されていますので、ご意見・ご要望がありましたら、備え付けの用紙に記載し投函して下さい。

開放病棟

面会室2ヶ所に設置されていますので、ご意見・ご要望がありましたら、備え付けの用紙に記載し投函して下さい。

車の運転について

入院中、車を運転して病院へ駐車することはできません。

薬剤調整もあり危険ですので、車の運転は決してしないで下さい。

TV の利用について

閉鎖病棟

ホールに共有の TV があります。

開放病棟

開放病棟にテレビは設置されていませんので、個人で準備して下さい。
尚、閉鎖病棟ホールに1台設置されていますので、視聴されたい方はお気軽に職員に申し出て下さい。（閉鎖病棟で作業療法中の場合お断りさせていただきます。）

ナースコールについて

閉鎖病棟

閉鎖病棟には、安全と危険防止のためベッドサイドにナースコールはありませんが、各部屋・トイレ・浴室・食堂　ホールにナースコールを設置しています。

開放病棟

開放病棟にはベッドサイドにナースコールがあります。

その他について

- ◆ 当院では、入院療養計画書の説明をして同意のサインが一両日中に必要ですので、ご本人又は家族の方のご協力をお願いします。
- ◆ 入院中は、患者さんどうしのTEL番号・住所などの情報交換、金銭の貸し借りや食べ物のやりとりはしないで下さい。

任意入院患者さんへのお知らせ

- ◆ 入院中、任意入院患者さんの処遇は、開放的に行うように努めます。
- ◆ 任意入院患者さんにおいても、治療上必要と判断された場合、行動を制限させていただくことがあります。その際は医師により説明があります。
- ◆ 任意入院患者さんの病状を精神保健指定医が診て、入院治療継続がご本人のためには欠かせないものと判断された場合には、ご本人が、退院を希望されても、退院を制限させていただくことがあります。その際は、精神保健指定医により説明があります。
- ◆ 外出の希望が出た際は、その範囲について医師へ確認をします。
- ◆ 外出の際は、行き先・時間の確認をさせていただきます。
- ◆ 帰院時、持ち物の点検をさせていただきます。ご協力下さい。

その他、ご不明な点は、医師または看護師にお聞き下さい。さらに、ご不明な点は、日中はいつでも、精神保健福祉センターへ電話してお聞きいただくことも可能ですので、職員へお申し出下さい。

* ご不明な点がありましたら、病棟スタッフに声を掛けて下さい。

地域連携・医療相談室のご案内

地域連携・医療相談室はどんなことをするの？

- ◆ 患者さん、ご家族からお話をうかがい、ご相談内容を整理し、解決方法を一緒に考えていきます。

具体的には何をしてくれるの？

ご相談内容から、

- ◆ 医療制度や社会制度の活用方法をご提案
- ◆ お住まいの地域の社会資源（人や場所も含め）のご紹介
- ◆ ご入院や退院の調整
- ◆ お仕事について、等さまざまです。



どんな人がいるの？

- ◆ 看護師や社会福祉士、精神保健福祉士がいます。

相談するのにお金はかかるの？

- ◆ お金はかかりません。

どうぞ、地域連携・医療相談室をご活用下さい。



対応時間		
平日(月～金)	8:30 ～ 12:30	13:30 ～ 17:00
土曜日	8:30 ～ 12:30	
日・祝日	休み	

患者相談窓口のご案内

当院では、患者さんが納得して医療を受けることができるように、いろいろなご意見をお聞きする「**患者相談窓口**」を設置しております。医療安全に関する件等どのような内容でも結構ですので、お気軽にご相談下さい。専門的な内容については、医師、看護師、薬剤師等が対応させていただきます。



相談者やそのご家族の情報、秘密等を他に洩らしたり、患者さんとそのご家族の方が不利益を受けないよう十分に配慮いたします。

窓口担当	社会福祉士
医療安全担当	看護師・医療安全管理者
相談場所	1階 地域連携・医療相談室



ご相談のある方は、各ナースステーション又は受付に、声をお掛け下さい。担当職員が対応させていただきます。
